

聖霊降臨節第5週 聖餐礼拝

2019年7月7日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	.....	司	会者
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)	—	同
祈禱	.....	司	会者
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌316「御言葉なる」	—	同
聖書朗読	『使徒の働き』6章1-15、7章51節-8章3節(新約237頁)	司	会者
黙想	.....	—	同
説教	「ステパノのように」	近	伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌397「神の御子にますイエス」(b1)	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	森田	澄子姉
諸報告	.....	司	会者
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近	伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)  
(機械演奏の場合、楽譜にない表現をする事もあります)

第一礼拝	司会：近 伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：片山 健司兄 配餐：片山 健司兄
司集	会：近 伸之牧師 会：渡邊 智子姉 (小林 洋子姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 聖餐時配餐：片山 健司兄 説教の録画：近 伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- 最初の殉教者ステパノは使徒ではなく、執事であった。七人の執事は靈性において使徒に劣っていない(6:5)。現代で言えば使徒は牧師、執事は役員にあたる。役員会は事務集団ではなく、教会の靈的な岩。
- ステパノの殉教によって、教会はユダヤ教の一分派から脱皮した。それまでの教会はヘブライスト(保守的ユダヤ人)とヘレニスト(国外出身のユダヤ人)が混在し、対立していた(6:1)。しかしユダヤ教への訣別を宣言したステパノの説教を通して、教会の中に潜んでいた、ユダヤ教の枠に満足する空気は一新された。
- ステパノは言葉も行動も、イエスのように死んでいった。現場に居た者の中にいたサウロ(後の使徒パウロ)は、その時には殺害に賛成した(8:1)。しかしステパノの最期の姿は、彼の無意識に刻み込まれていた。

今週の暗唱聖句

「一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままです。しかし、死ぬなら、豊かに実を結びます」  
(『ヨハネの福音書』12章24節)

[敬和学園の学生用] 説教者のサイン欄 ( )

個人、団体からの来信

2019年7月7日

『世の光』第826号/「TCU支援会報」第6号および夏季特別献金のお願い/  
新潟福音放送協力会よりニュースレターNo.258/齋藤誠兄より感謝のメール/  
新潟のぞみルーテル教会より「新潟のぞみアークスクール(語学教室)」二次募集案内

先週の集會出席者数

6/30(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性1 幼児女子2 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計5 成人女性1
	第一礼拝	男2 女1 7/1(月) 書道教室 男2 女6(求1、心和さんも参加)
	第二礼拝(子ども)	男13 女18 7/1(月) 月曜家庭集会 男1 女4 男児2 女児7 7/3(水) バルナバ祈禱会 男4(求1) 女6
	夕拝	男2(求1) 女1 7/5(金) シャベリ場夕ピタ 男- 女3 7/5(金) 金曜祈禱会 男1 女4

諸集會のご案内

	※月に一回書道教室を開催		
月曜家庭集会	7/8(月)	(休会)	
ネヘミヤ祈禱会	7/10(水) 午後7:30	教会堂	司会：笹川 清子姉
シャベリ場夕ピタ	今週は、7/11(木) 午後1:30に行います		問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	7/12(金) 午後8:00	教会堂	

7/14(日) 聖霊降臨節第6週

第一礼拝 午前8:00	司会：近 伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 浩司兄 集会：小林 洋子姉 (小山 千春姉)	映像・音響：片山 健司兄 山岸あけみ姉 説教の録画：近 伸之牧師	感謝祈禱：山崎 敬典兄 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	7/7[佐藤兄] 7/14[片山姉] 7/21[近牧師] 7/28[佐藤兄] 8/4[片山姉]		
掃除当番順	7/7[佐藤姉] 7/14[長谷川姉] 7/21[山岸姉] 7/28[横堀姉] 8/4[渡邊姉]		
主日の予定	午後1:30より当教会にて会堂建築懇話会 [証し：亀田キリスト教会(藤田文雄兄、笠松一美姉)]		
夕拝 午後7:30	司会：近 伸之牧師 説教	聖書『使徒の働き』8章4-40節	

報告

- 本日の予定  
聖餐礼拝の恵みを感謝します。イエス・キリストの恵みを心に刻みつけて新たな一ヶ月を歩みましょう。この後は昼食をいただき、CS教師会や洗礼試問会、そして定例役員会などをもちます。各話し合いが守られますように。
- 夏期講座について  
本日より9日(火)まで新潟福音教会において新潟聖書学院の夏期講座が持たれます。会堂後方掲示板やレターラックに案内がございますので、お誘い合わせの上ご参加ください。
- 先週の来会者  
6月30日(日)教会学校から小山絆那さん(小2)と小山仁那さん(年長)が参加されました。また、第二礼拝に田中悠太郎くん(敬和高1年)が出席されました。感謝します。
-

よく、人に頼まれたことを忘れないように、手のひらに書いて口に含むようなまねをしたり、実際に手のひらに書いたりすることがあります。『イザヤ書』49章に、こんなことばがあります。

女が自分の乳飲み子を忘れようか。  
自分の胎の子をあわれまないだろうか。  
たとい、女たちが忘れても、  
このわたしはあなたを忘れない。  
見よ。  
わたしは手のひらにあなたを刻んだ。  
(旧約聖書『イザヤ書』49章15、16節)

これは神さまが、イスラエルの民に言われたことばです。女の人が自分の乳飲み子を忘れるということは考えられない。自分の胎の子をあわれまないということは考えられない。たとえそのようなことがあったとしても、わたしはあなたを忘れない。なぜなら、わたしの手のひらには、あなたを刻んであるから、と言われるのです。私たち一人ひとりを、ご自分の手のひらに入れ墨をするかのようにして、「覚えていますよ。」と仰ってくださいます。

イエスさまも、このようなことを言われたことがあります。  
「五羽の雀は二アサリオンで売っているでしょう。そんな雀の一羽でも、神の御前に

は忘れられてはいません。」  
(『ルカの福音書』12章6節)  
「アサリオン」というのは一番低い単位のお金です。「五羽買ったら、一羽はおまけだよ。」といわれるような、そんな一羽でさえも、神さまの前には忘れられてはいないというのです。  
私たちは人から忘れられてしまったり、自分の存在を覚えられていないというような時、ほんとうに寂しく、生きている甲斐がないと思うような辛さを感じます。もしそうであったとしても、「わたしはあなたのことを絶対に忘れることはありませんよ。」と仰ってくださいますお方がおられるのです。そのお方が、聖書でいう「神さま、なのです。

「わたしはあなたを忘れない。」と言われたお方は、また、「わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。」(『ヨハネの福音書』14章18節)とも言われました。どんなに人から見放され、だれがあなたを無視しようと、主は温かい、やさしいまなざしでああなたを見守ってください、わたしはあなたを忘れないよ。」と語りかけてくださるのです。

私たち一人ひとり、神さまのみ前に覚えられていることを、今日も感謝して歩んでまいりましょう。



V.カルパッチョ『聖ステパノの石打ち』(1520年頃、ドイツ・シュトゥットガルト美術館蔵)

2019年度教会目標 **「次世代への継承」**

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

7/14(土)イスラエルシリーズ2「イエス・キリストの生涯をたどる旅」



昨年の11月から今年の4月までシリーズでお届けしていた「イエス・キリストの生涯をたどる旅」の第2段。このシリーズでは、福音歌手の森祐理さんが聖書の記述をたどりながらイエス・キリストが実際に生まれ育ち、活動したイスラエルの町を紹介していきます。今回は、前回の旅を振り返りながら、イスラエルの地理や歴史についても紹介していきます。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155  
ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>  
電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)  
ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

